

新たな大型真空熱処理炉の導入に備え、財務構造改革を進める Bright・Anneal 株式会社様を金融面からサポート

商工中金は、中小企業の皆さまの安定的な事業運営や金融円滑化をサポートするため、お客さまとの定期的な対話を通じて、課題やニーズの共有を図りつつ、短期継続融資や長期の期限一括償還型融資等により、キャッシュフローの改善をサポートしています。

商工中金（和歌山支店）は、Bright・Anneal 株式会社様（本社：和歌山県紀の川市、代表者：小川 眞希様）に対し、既存債務のリストラクチャリングに必要な資金1億6,100万円を融資しました。なお、本件の内、5,000万円について、期間10年期限一括償還型の資本性劣後ローンを適用し、同社の財務体質の強化にも寄与しています。

同社は、配管等の金属や非鉄金属の表面熱処理加工業者です。真空熱処理炉と光輝焼鈍炉を保有、ステンレス等の鋼材を柔らかく、鋼の組織を均一化・微細化することで、その後の加工が容易になるなど、同社の熱処理技術と製品品質に大手製造業者から高い評価を得ています。

今回、同社は、調達した資金を活用して、営業キャッシュフローと財務キャッシュフローのミスマッチ解消を図るとともに、一層の企業価値向上に向けて機械設備のリニューアルを実施していきます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を Value up レポート（※）にまとめ、同社の強みや課題を共有しました。その結果、更なる生産性向上に欠かせない最新鋭の大型真空炉（処理数や容量が旧設備の2倍に拡張）導入に際して、財務上の負担軽減が不可欠と判断。既存債務のリストラクチャリングに加え、資本増強効果のある資本性劣後ローンを導入、キャッシュフローの安定と財務基盤の強化をサポートしました。また今後は、商流分析に基づくビジネスマッチングなどの本業支援も継続的に行っていきます。

（※）お客さまとの信頼関係を深め、課題やニーズを共有し、企業価値を高めるために作成する事業性評価のツール。

商工中金は、お客さまの課題解決に繋がる財務構造改革をサポートしつつ、本業支援を行うことで、中小企業の企業価値向上を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【Bright・Anneal 株式会社様の概要】

所在地	和歌山県紀の川市北勢田 451-1
代表者	小川 眞希様
資本金	300万円
従業員数	13名（2021年2月現在）
設立	1975年6月
業種	熱処理加工業者



【真空熱処理炉】